上給公民館竣工式



民館が完 成し竣工 式が行わ れました。 土地を協 カいただ

いた佐藤光子さん(上稲毛田)と建築に携わった矢口 建築に感謝状が送られました。自治会長の北條正美 さん(給部)は「平成最後という記念すべき年に立派 な公民館が出来上がったことは喜ばしい」と話して いました。最後に全員で記念撮影を行いました。

東水沼どんど焼き



旧水沼小学 校西側で東水 沼どんど焼き が行われまし た。会場では 豚汁やフラン クフルトなど が振る舞われ、 参加者はおい

しそうに頬張っていました。年男年女である小学5 年生の子どもたちが、お正月飾りなどが入れられた どんど小屋に火をつけ、竹に刺したお餅を火で焼い て食べて無病息災を祈りました。

南高分館ガーデニング教室 「プリムラの寄せ植え作り」



南高根沢分館 で今年度最後と なるガーデニン グ教室が開催さ れました。初秋 から春先にかけ ての花の少ない 時期でも色とり どりの花を咲か

せるプリムラの育て方とお手入れのコツを学びまし た。実技では、春を思わせる赤やピンク、黄色など 鮮やかな花を咲かせたプリムラを使った寄せ植えを 作りました。

八ツ木どんどん焼き



ハツ木でどん どん焼きが行わ れました。この 日はとても冷え 込み、集まった 皆さんは豚汁や 焼きそばを食べ て体を温めてい

ました。子どもたちは、どんどん小屋の中に入った り、その周りで遊んだりと楽しい時間を過ごしまし た。各家庭から持ち寄ったお正月飾りを入れて小屋 に火をつけると、名前のように「どんどん」と音を立 てながら勢いよく燃え上がりました。

農業者交流会



道の駅はが で第3回農業 者交流会が行 われました。 新規就農者の **釜野井公志さ**

鈴木俊喜さん(上稲毛田)、菅又豊さん(下高根沢)が 自己紹介を、海外派遣を経験した齋藤公一さん(東 水沼)が派遣報告を行いました。また、日本経済新 聞社の吉田忠則さんを講師に招き「日本農業と芳賀 町農業の未来」と題した講演会が行われ、参加者は 熱心に耳を傾けていました。

梨生産者が グローバルGAP取得



梨牛産者で ある荒井理さ ん(稲毛田)、 阿部徹さん(東 水沼)、鈴木俊 喜さん(上稲毛 工程管理の国

際的な規格「グローバルGAPIを取得したことを報 告するため、見目町長を訪問しました。梨生産者個 人での取得は県内でも珍しく、荒井さんは「新たな ことに挑戦していくことで、農家の皆さんの希望に なれば」と話していました。

農事組合法人「農音」が誕生



上延生 地区の農 家8人が、 地域農業 の担い手 となるべ

合法人を町内で初めて設立しました。設立総会には 来賓として見目町長やJAはが野営農部見目守生部 長補佐などが出席し祝辞を述べました。代表理事に 選出された小林正宏さんは「農業従事者の高齢化対 策や担い手育成のために全力で頑張っていきたい」 と決意を新たにしていました。

水橋地区子ども会 「新春こどもたこ揚げ大会|



水橋地区 子ども会育 成会連絡協 議会がたこ 揚げ大会を 開催しまし た。子ども たちは和紙 に竹ひごを

張ったり、好きな絵を描いたりして個性豊かなたこ を完成させました。それぞれのたこを手に、子ども たちはグラウンドを元気に走りまわり、宙に浮かぶ

と歓声を上げていました。

祖母井分館チャレンジクラブ 「火を囲んで楽しもう」



祖母井分館チャレン ジクラブで火起こし体 験を行いました。初め てマッチを使う子もい て、マッチの使い方や その原理などを学びま した。その後、昔の人 が使っていた「マイキリ」 という道具で種火を作 りました。苦労しなが らやっとの思いで種火

ができると周囲からは拍手が起き、子どもたちは火 を起こす大変さを実感したようです。

タウンリポ-



OWN eport

認定ひばりこども園 繭玉飾りづくり





認定ひばり こども園の5 歳児年長組の 子どもたちが、 お団子で繭玉 飾りを作りま した。4つの グループに分 かれて、4色

のお団子を作りました。子どもたちは、手のひらで 転がしながら丸い形を作っていくのが楽しいようで、 目を輝かせながら取り組んでいました。蒸しあがっ た繭玉は、園の柱に飾り付けられました。





認定こ ども園の ぶ幼稚園 で防火訓 練が行わ れました。 火災発生

るベルが鳴ると、子どもたちは一斉に園庭に逃げ出 しました。その後、第2避難場所となっている城興寺 に移動し、真岡消防署芳賀分署職員から火の怖さな どについて話を聞きました。最後に、城興寺周辺を「火 の用心」と大きな声で呼び掛けながら巡回しました。

9 広報はが 平成31年3月号 2019.3 No.767 **8**